

門 木加2
第 644
卷 第 止



奈萬之奈下卷
上來辨論セル如ク。捲ル韻ノ文字ト有ガ中ニ
カ小ぬれの又ラリル也。通ジナドセル字ト
トサテキミむめもニ轉用セル字トノ差アル
ト明ナレハ。漢字ニ就テ其音ノカナラ附ニモ
必漫ニセズ。毎ニ意ヲ用^ツ。男ハ必^ナ信ハ唯
^シトヤウニ別ズハアル可ラズ。但シ若ク論ム
ルヲ聞テバ。詩ヨク^シ輩ナドハ。侵鹽覃凡ニ屬
セルヲ除テ餘ハ^シニダニ意得ナハヤガテ

如何ゾヤ覺ユル一モ無ルヘケレド、幼學ノ輩、
 爲ニハ、各字ヲ故ラニ出シ置ンモ、ムゲニ益ナク
 シモアラジ歟ト、口ガ魯鈍ニ比ヘテ猶思フ所シ
 アレハ、心有ン人ノ可笑ク思、嘲ランハ顧リモ視
 ステ、此ゾ其ゾト、今爰ニサル文字、出シ置ン
 トス、ソレニ就テ意ウベキ事ヲ条々ニイハシ、是
 モ識者ノ爲ニハ、要ニ用ナキ贅言、ナレド、ナホ
 初學ノ爲ニト勤メ、且ハ自ラ發忘ニ備ントテゾ
 一撥ル韻ノ字ヲ盡クトテハ、夥シテ舉ルニ勝^クザ

レハ今唯日用ニシバ、ハ、後^ニテ^ハノ^ニ舉シ、餘ハ
 上ノ所論ニヨリ、廣ク韻書ニ老テ知ハキ也、
 一韻鏡卅三轉ノ圖面ニ从テイハ、第十七轉ヨ
 リ第廿四轉ニ至ル八轉ニ見レタル字、及ソレガ
 同窠ナル諸字ハ、三ナ其韻ノ大ナ^シトスヘキ也、
 又第卅八、卅九、卅、卅一ノ四轉ニ収レル字ハ、圖面
 ナル、又ソレト同音ノ諸ノ字悉ク^ム也、
 一同音或ハ同窠ノ諸字云^フヲバ、餘リニクダク
 ダシケレド、童蒙ノ爲ニ猶云^フ、譬ヘハ第十七轉

唇音清行第三等ニ彬字アリサテ諸ノ韻書モラ
 三レハ直ニ知ル、如ク。此彬ト其音韻全ク同キ
 字也此レ彼レアリノハ皆彬字ノ定位ニ在ナレ
 ハ之ヲ同音反ヒ同窠ノ字也云譬ヘハ古今韻
 會ヲ披ケハ則チ彬ト反切ノ字五アリ。彬ハ霽
 幽麁コレニ。又此彬ト同音同行ノ第四等ニ賓ノ
 字アリソガ同窠ナル字ヲ韻會ニテ三レハ濱濱
 アリ。又コレ濱ニ通用セル字モアリ。瀕、濱、濱、頻
 コレ也。斯ルハ假名悉ク(ニ)ナルヲ知ヘシ。

一古今韻會ハ元ノ世ノ書ナレハ此ニ出スニ良
 ハレカラズト各ル人アランソハ實ニ理リ正
 ト謂フヘシ。然レモ玉篇ハ字少ク廣韻集韻ナト
 ハ普ク世ニ流行セ又ガ故ニマ。前ク無相子ノ磨
 光韻鏡ヲアラハシテノ論正ヲ律スル正ク唐
 朝ノ音ニヨルト聞エタレト。彼字庫ヲ製スルニ
 至テハ全ラ韻會ニ依レリ。ソモ唐已後ノ音ハ訛
 舛多カル。先達ノ論說也謂レタルハハ思ヘ
 ト。今(ニ)(△)ヲ別チテ其字也ヲ収セル所ヲ舉ル

ハ此ニヨレバトテ過チノミモセザラント。ツ
無相子ニ倣ヒモシ。又世ニ遍キ書ナレハ優リ互
キ方モアラントテ。

一前ニ云ル彬字ト同音ノ字氏ノ中ニ彬ハ近ク
論語ニ文質彬々ト云ルナドニテ誰モ多ク覺エ
ラリ。豳ハ詩ノ豳風ト云ルニテ大略覺エ居ル
トモ。影字ナドハラサ、用ルナクテ遠
ニ云ヘシ。サンハ此等ハ省キテ只此彬
出シ。又賓ト同音字ノ中ニ儻ヲハ略シテ濱ヲ出

ス。ザルハ儻ハ恆ニ用ナク濱ハ日用ニ係ルガ故
也。各轉ノ諸字皆斯ノ如クニ。常ニ所用アルノ
ニ出ス。但シ斯云テ笑テ。汝ガ子所用ニハ非リ
ゲニ云字モ。皆恆ニ所用アルヲヤ。人ヲ
メド。サバカリノ人ハ。素ヨリ彼十六攝ニテ分
アルヲ知ヘシ。記紀万等ニカヌレのらり
スレ。ニ轉ルト。まみむめもニ轉レルト。其定
リト云テダニキカハ。ヤガテ韻書ニツキ或ハ己
ト分チモ知ヘキナレハ。サル人ノ爲ニハ今日用

ノ也トテ出ス分リモ用ナキナレバ、カキテシテ諸有
ル字ヲ舉テ何ニカハセン。返々モ今ハ唯幼学ノ
爲ヒシ。又イハユル備忘ニトテ。

一日用ノ字ヲ列テ舉ルヤウ。其ノリ二百六韻ノ
次テニモ依ラス。卅六字母ノ序テニモヨラズシテ只
其字音ヲ五十音ノ次第ニ因テ出シツ。清ト濁
トラ並ベ各字ノ韻ノ①ト②トラ識リ易ラシノ
一近ク日用ニ係ル字モラトハイヘト。カ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

ニ礫字ノ出スガ如キ。コハ通俗日用ニハサノミ
關ラヌ字ナレト。紀ニレカノころ鳴ノおノニ填玉
ヘル字ナレハ。蒙士モ古ニ志スハ。必此假名イカ
ニト思フヘシト思ヘハ。之ラ省クラエズ。又サ
ラテモ韻鏡ノ圖面ニミエタルハ。大抵之ラ舉ス斯
ル所以アリテハ。ヤ、物遠キヤウナル字モラ出
ストモ間アルベシ。
一同シ字ニ漢音ト吳音トノニニテ。聊ツ、ハ呼
ノ異ルアルラハ。其漢音ノ方ニテノニ出セルア

リ。庵菴菴ヲ(アム)ノ處ニ出セルハ漢音也。此字吳音ハ(オム)ナレド。然トナヘ用ルハハラサ、聞エズ。サルニ依テ此字ヲ出ス。オムノ處ニハ略ス。又吳音ノ方ニテ捫ヲ(モン)ノ處ニノミ舉ルガ如キアリ。然レモ又ラリ、ハ會テモ用ヒザルガ如キ音ヲ舉ルモアリ。變(テ)ノ處ニ出スナド是也。コハ世ニラサ、云ハ又音ナルガ思ノ外ナルモアル者ゾト初學ヲ起サン爲^{コレラ}ル。本^ノ書^ルノモトセザリテ^{イム}又音ナドハ漢音ニテ(イン)(イム)

ノ處ニモ吳音ニテ(オン)(オム)ノ所ニモコレヲ出ス。然ルハ慇懃音聲ナド漢ニテ(オン)勤(イム)聲トヤウニモ又吳音ニテ(オン)勤(オム)聲トヤウニモ恆ニ云テ其假名ヨイカニ物セバヨカラシ。思フ。即チ日用ナルベケレバ也。

一初學ノ徒大抵ハ篇傍ノ同似ナルニ依テ准知スル。モ有ベケレド。聞^ノ(アム)ナルヲモテ瘖モ然ルヲ^ラ知リ。鞍^ノ(アン)ナルヲモテ佞モ^シカル。其實ハ然ノミ意得ベカラサル。アリ。譬^ハ翁^ハ(オウ)ナレモ愉^ハ(アウ)ナルカ如ク又同

此佳ニ从へル字ニテモ、惟ハ^井惟唯ハ^イナルガ
 如シ。假字用格ニ翁ヲを^リ唯惟
ラ^ミトセル、ミナ誤リニ今イフ所ノ^シ^ムノ二
 ノ中ニ、隱ハ^イン^オニシテ、陰ハ^イム^オムナル
 ナドハ、ヨクセズハ紛レヌヘシ。古今集序ニ、お^イみ
ト云ルラ陰陽ノ二字
ニ^一解クガ非ナル^一ヲ知ル
ナドモ、此^シ^ムヲ辨ル餘用ニサレハ篇傍或ハ似ヨレ
 ル意バへアルナド、依テ、卒爾ニ定ムヘキニア
 ラス。然ラハイトムツカシクテ、字毎ニ憶エモテ
 ユクヘキカ^五へハ^変ニ然ラス。詮スル所ハ臻山
 ノ所攝ト深咸所攝トニテ、イト速ニ辨ヘラル、

一ナレハ、今ア^一タノ中ヨリ略シテ其字ヲ出ス
 ハ、亦イハユル蒙ノ爲。
 一韻鏡開轉ノ字ト合轉ノトハ、本大ニ其別有テ、
 カノ歸鬼ナドハ^ク井ニシテ機紀ナドハ^キ屯ハ
^井陳ハ^イナル類ヒ、其實ハ差別スベキ^一ナ
 レ^氏。古來傳習シテ只直音ノ假名ノミツケ來ル
 ハ、專ラソレニ从テ、今煩ク大方人ノ異ヤウ^一モ
 思フラン様ニ之ヲ分チ出ス^一ラエズ、サルニ依
 テハ韻鏡開轉ニ収セル字モ合轉ニ収セルモ、
 七十

開轉ナル根ト十八合轉ナル
 見トラ。氏ニ(コン)トセル如ク。與ニ一處ニ舉ケ置也。然
 ルラ彼(カン)ト(クワン)トヲ別ル邊ヨリ押テ例難ス
 ルヲ勿レ。サテ今カクトセルモ他ハ(クワン)トシ。或ハ之ニ反
 一屯ラ(ツ井)ト(井)ト云ヘルガ如キハ。稀ニ紀ニミエタル
 ノニニテ。古來シカ口呼モセズ。亦假名ツケニテ
 然見ハレ來レルニモ非レハ。右ニイヘル如ク。唯
 ソノ優習セル音ノ假名ラノミ記ルス。下夕歸鬼
 ナドハ。ソノ假名オホク(ク井)トノミツケ來リテ。
 之ヲ目スレハ則チ機紀ノ(キ)ナルトハソノ差別

アルヲ知レド。耳セルノミニテハイテダワカラ
 ズ。又宮觀ナドノ(ク)ナルハ。タレモ耳スル即チ
 ニ。(カン)トハイタク違ヘルヲ知ルメリ。然レド
 モコレハタ、開合ノ異ノミナルユエニ。(カン)ト
(カム)トノ差ヲ示ス次ニ。直ニ(クワン)ト(クワム)ト別ラ
 論ス。(ゲン)ト(ゲ)トノツギニ(グエン)ト別示スル如キハ。コレ
 モ口呼ニハ異ナキニ似タレド。假名ハ古來ワカ
 ナ來レ、バ下夕別ニ出スナリ。コレニ准セバ鄰
 ラ(リン)ト次ニ。倫ラ(ル井)ト別ニシテアグベキサ

ナシ。アレニ雲運ノ類アルハ。

三ナ和行ノ(ウ)ナルソカシ。

無韻書ニハ集韻ニ音陰ト三エタル耳ナレド正字

但(ウ)通ニ梵呪多用(ウ)アル其所用ハ(ウ)ナリ乃

チ三内ノ別ヲ示スニ唇内聲ヲ呼(ウ)ト示スハ(ウ)ナレト。

同(ウ)ト様ニモ呼習ニ。執苑日涉ニ(ウ)即為(ウ)字ハルハ非也。

同(ウ)ト(ウ)モ(和)行ノ(ウ)ナルハ下ニ別ニ出ス。

黥 軋 晏 鷄 四字吳也。漢ハ(ア)ン。焉 蕩 堰 偃 颯 蠲 鄢 匱 馱 馱

難シサテツイデニイフ。炎字ハ和行音ニヨレル處ニモ(エ)ト出スナリ。考フベシ。

エム 淹 閻 奄 愴 炎 醜 埵。七字漢ニ吳ハ或ハ(オ)ム也トイヒ。

エム 淹 閻 奄 愴 炎 醜 埵。又吳モ亦(エ)ムニイフ。トモニ捨

恩 總 饑 三字ニ音同シ。殷 慙 破 隱 儼。漢ハ(イ)ン。五字吳也。

音 暗 瘖 陰 吽 飲 蔭。七字吳ニ。漢ハ(イ)ン。語 暗 晦 暗。漢ハ(ア)ム。

淹 奄 愴 炎。吳也。漢ハ(エ)ム。タビシ吳モ(エ)ムナリ。氏云。

間 簡 艱 簡 東 澗 澗 靦 擊 齷 犂。十二字漢ニ。吳ハ(ケ)ン。姦 營

諫 駢。此四字モ漢(カ)ン。吳(ケ)ン。ナレト。古來此。閑 間 鵬 限 覓

儻 駢。七字漢也。吳ハ(ケ)ン。コ、ニ斯ク間ノ字ヲバ。漢(カ)ン。吳

氏ノ音ニ。又吳(ケ)ン。ト濁ル列ニ出セルハ。ひまトヨム義ノ氏

ノ音ニ。カ、ル類諸字ニ夥ケレド。今書ニハスベテサルヲ

云ヘキニ非ス。ルレ。比今聊此ノ一字ニ付テ判リ置ハ。カ(カ)ン

標シタル下ニテ。同一ノ字ヲ再ヒ煩ク載ルハ如何ト。初学必

訝シテ。ト思ヘハ。自餘准知ソモ其義ノ差別。干 竿 肝 戢

ノクハ。シキ。下。韻書字書ニ就テ学フヘキナリ。

今ハ只古書氏ニ專クワン云ル其韻クワン玩クワン二音クワン相クワン丸クワン此クワンヲ上クワンノ註クワンノ如クワンシ

クワン頷クワン廢クワン齒クワン三字漢クワンニ吳クワンハクワンナリトスルコトハクワン梵クワンヲクワント

欠クワンラクワントスルト同意ナリ。

クワン巾クワン蚤クワン撞クワン蠅クワン蔽クワン覺クワン磨クワン龜クワン困クワン笛クワン斤クワン筋クワン謹クワン瑾クワン撞クワン歛クワン右漢

吳クワンハクワン緊クワン嗔クワン二音トクワン權クワン僅クワン觀クワン窘クワン僂クワン箇クワン菌クワン箸クワン困クワン勤クワン慇クワン芹クワン近クワン上クワン已

漢クワンニクワン吳クワン訓クワン漢クワンノ一ノ轉音ナリ。韻鏡オ廿轉ニアル字ナリ。彼

ハクワン訓クワンヲクワン轉クワン第三等ニハ云ニクワン井クワンノ音アルナドニ檢スヘ

テハクワン非クワンナリト云ヘカラス。經クワン磬クワン漢クワン吳クワン音ニハ非レ氏唐音ニヨ

リテニヤ。此ニ字ラクワン氏ニヨリ

クワン禽クワン檣クワン擒クワン噤クワン噤クワン噤クワン漢クワンニクワン吳クワンハクワン漢クワン也。吳クワン琴クワン黔クワン

クワン銀クワン琅クワン閭クワン罵クワン垠クワン訖クワン斲クワン斲クワン斲クワン漢クワンニクワン吳クワンハクワン漢クワン也。吳クワン

クワン吟クワン峯クワン傑クワン漢クワンニクワン吳クワンハクワン漢クワン也。吳クワン

クワン君クワン駮クワン軍クワン糜クワン攬クワン薰クワン熏クワン勳クワン葦クワン曠クワン訓クワン馴クワン已上クワン音同クワン羣クワン窘クワン裙クワン

郡クワン已上クワン吳クワンハクワン漢クワン也。吳クワン

クワン軫クワン二音クワン同クワン群クワン郡クワン裙クワン窘クワン吳クワンニクワン漢クワンハクワン漢クワン也。吳クワン

クワン此クワン音クワンノクワン字クワンナクワンシ

クワン甄クワン蹇クワン蹇クワン堅クワン肩クワン繭クワン見クワン愆クワン騫クワン褰クワン擊クワン牽クワン顯クワン已上クワン二音クワン同クワン間クワン

トモクワンケクワン間クワン

簡簡澗慳擊齷遣諫姦管 已上十一吳也漢ハカシ 健 漢ハゴシ 乾

虔捷鍵件賢磳弦舩峴現 已上十二字漢ナリ吳ハカシ 捷建捷騫

軒憲獻 七字漢之吳ハコシ

兼縑兼謙歎慊儼謙 已上二音トモケム 緘齷減鷓啟喊

監鑑嵌 九字吳之漢ハカシ 檢檢憾險 四字漢也 劔劔 コレハケム

レド古來漢吳トモケムト云ナラヘリ 鉗黔鈐儉 四字漢之 嫌嫌謙 三字漢之

眼訢顏鴈質 已上吳之漢ハガシ 閑間嫺間限間 六字吳之漢ハカシ 言

齷 二字漢之 齷彥諺讞研妍硯 七字二音トモケシ 賢磳弦舩峴

現 七字吳也漢ハカシ

崑巖 二字吳之漢ハガシ 咸鹹函陷 四字吳之漢ハカシ 齷頰嶮嶮嚴儼

嫌 吳ハゴシ 儉 吳ハゴシ 儉 吳ハゴシ 儉 吳ハゴシ 儉 吳ハゴシ 儉 吳ハゴシ

ト呼來 ト呼來 誤伝ヘカラス

卷圈綵券勸暄眩萱誼誼捲 十一字漢也 玄法眩

懸縣炫術權拳倦捲 十一字漢之 絹翹娟蠖眷涓眩眼

犬 九字二音トモニケシ 標下ニ至テミツヘシ

劔欠 漢之吳ハケシ 劔ハ韻鏡四十一轉ニ在テ其聲音

ト云ヘル ト云ヘル 書ノ任タル 書ノ任タル 韻ナル 韻ナル 示爲コニ出置

玄法眩眩術 八ケシ 幻還寰環環患莞 吳之漢ハケシ 元

龜願沅阮原源愿諫 九字漢之吳ハ(クワン)元願源原ナト同

或ハ(クワン)ト

ノ三ヨベリ
𪛗 コノ音ノ字ハ 頷廢齧 コレヲ此漢音

𪛗 根跟頤良懇墾齧硯琅琨琨崑鯤禪曷混緝衰

坤髡闌梱困昏闇婚婚 ハ八字漢吳トモ(クワン)タバシ

キ字ヲモ今ハタ(クワン)ト出ス ハ轉ナレバモト(クワン)ナルヘ

恩溷 漢也吳 斤筋謹槿番斬欣訢蠺燠 十字吳ハ 捷鞣

建擇言軒憶獻 八字吳ハ 卷 一ノ吳音ニ但シ此レハツ子

遠切トアルコレナリ龍卷ノ卷 ニハ異ナル音ナリ集韻ニ九

コム 金今紵禁襟錦欽衾歌 九字吳ハ 弁感紺龕坎勘

哈顛 八字吳ハ 檢檢憾頽伎欽鞞險 八字吳ハ

コン 垠倕顛 二音 勤勳芹近 四字吳ハ 種槿僅謹覲 此

字ナレハ吳(クワン)漢(キン)ナレド此ハ二音ハ(キン)ニテ唯清濁異

ア几耳之レ云メ几故上ノ四字ハ別ニ舉但僅ハ(キン)覲ハ

テ別ルガ如シ 痕根很恨冤渾云輝昆溷混恩 十二字吳

權 吳ナリ漢ハ(ケン)此字字書韻書ニ(クワン)ノ音會テナシ然ニ

古來内外兩典此音ヲ用ルコト普通也豈抑無ラシ是ハ

慧琳音義ニ遠袁切ト有テ韻鏡ニ收メバ廿二轉平声群母第

三等ニ入ヘキニサハ權何反讀ハルヲムゲノ失ニハ非ル也

因ニ云此字从木ト从手ト二ニ合レ

タルハ後ノコトゾ本唯从木而義一

コム 琴禽檜擒噤吟 六字吳ハ 吟峯 吳ナリ 含函頷撼憾

玲哈蒼邯慙 十一字吳 諷寤領 吳之漢

山產捍刻羸棧瑛酸刪潜訓擾擣 十三字漢ナ

鬢贊讚餐祭燦珊緞傘散鑽纂纘嬰竄酸算竿 二十字漢吳ト

競潺齧較 四字漢之吳ハ 山ヲ サムトセルモ

キヲアリッハ煩ラ ボム ナド別ニ彙ヘテ別ニ云ベシ山

簪參驂慘惜諺麩贅驂三 十字ニ音トモ サム 但シ

蠶慙暫 三字漢之 斬蕪臈覽擣 吳ハ サム ナリトイフモ

醜懺衫杉多纒鈿 十二字ニ音トモ同シ 一 讒澆僂嶢 四

漢ナリ吳ハ サム 占 一ノ吳音ナ 漢ハ セム

ツ子ノ漢吳音ニハキコエ又音 暹 暹羅ト云フニ若

思ハシニハカクノ如ク シヤム トス 暹 假名ヲ付シ

殘盞瓚攢攢 吳之漢 ハ サム

讒澆僂蠶歎慙慙暫整嶢鏡 吳之漢 ハ サム

臻榛搦纂籐眞振甄珍震軫軫賑娠津楛晉縉

搯進親筍靛靛靛瞋瞋莘申伸呻身紳神矧晒呻辛

新薪凶信伯訊迅 卅五字漢 秦盡神辰晨臣宸腎蜃慎

十字漢之 〇 脣春 二字ハニ韻鏡第十八轉ニ在テ諄純ニ横

韻尺尹切韻會樞倫切同書ニ脣ハ舩倫切一セリ但シ倫

毛原 リユン ナレモ中略ノ省呼 リシ ト呼習ヘリ今モ尔リ

〇レム 簪 譜 借 斟 鍼 針 箴 枕 岑 參 識 覲 濬 執 森 深 藻 沈

審 祓 醮 浸 侵 寢 沁 心 霖 勸 廿八字二音同シ 尋 瀟 岑 泐 甚 湛 甚

七字漢之 吳ハ(シム) 人 仁 忍 刃 刃 五字漢之 秦 盡 燼 榛 瀘 醇 神 辰 晨 臣

宸 賢 蜃 慎 十四字吳也 漢ハ(シム) 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

〇レム 任 壬 妊 姪 荏 恁 稔 紕 倭 十字漢之 吳ハ(シム) 鮐 蕈 尋 瀟 鍾 甚

肴 頰 純 鶉 醇 惇 十三漢之 吳ハ(シム) 但上ニニ音同ト出ル

同字有ハ字母所屬異ニ義別アレバ之正焉

惇 潤 蝻 閏 潤 五字漢之 (ニユン) 省呼

脣 殉 肴 頰 純 淳 惇 蕈 醇 蕪 鶉 十八字吳ナ

〇レム 寸 村ノ去声ナルハ (ソシ) ナル

明ナレト古來(スシ)ハ

優習ノ音之其原ク所必徹拗有ゲニ論考ヘシ正溘

鈔ニキ鈍切吳音ノ略ハルハ聞エス三音正譌ニ断シテ(スシ)

トセルハ非之ハルハ粗シサテ序ニ云ニ此字万葉ニ(スシ)ノ假

名トセル所アリ然ニ唯(キ) 春 舜 此等モ優習シテ

ニノ三用夕リハハ失考ニ

〇レム 寸 村ノ去声ナルハ (ソシ) ナル

明ナレト古來(スシ)ハ

ズン ナシ。松。漢吳音ニハ非レドモ松江トイフ。一世ニ唐

付シニハ。スムトハスヘカラズ。韻ノ諸字ノ捺ル韻ニ轉スルハ皆シナリトシルヘシ。

スム

煎翦箋剪箭濺遷淺仙鮮獮癩線鑄恡詮銓筌

痊譔縲臙絰宣選撰箋濺薦千阡蒨倩精茜先襪銑

跣霰鐘鸛鸛旃旆戰輝闡砥羶煖扇專劓跽劓穿川

舛喘釧栓六十二字ニ音用セシ。但シ專已下十字ハ吳音

今書ノ任ニアラス。山醜揮剗犀五字吳音。漢ハ錢踐餞賤涎綫

羨全泉雋旋漩璿琬還菰前荐潯撰僕鋌單蟬善膳

鯁蠶繕禪船簞遄膊卅四字漢ナリ。吳ハ

僭僭磯詹瞻占鮎檐檐苦弋殲織尖灑簞僉儉

漣銛遲儼廿三字ニ音用同シ。但シ吳音ハ此諸字三ナ

于。檐剗贈三字漢也。吳ハ

然蹠然漢ハ塽蠕暝奕蠕煖輓暝八字漢ナリ。吳ハ

錢踐涎羨全泉雋旋前荐潯撰鋌單禪善膳繕船遄

廿字吳音。漢ハ魏棧轉ハ漢ハ

髻蚶冉染漢也。吳ハ蟾潛漸吳ハ

尊樽劓焮村寸扞孫殮餐損巽遜十四字漢。吳音同シ。存

蹲 四字漢

吳ハ(ソ)

三

恆ニイハザル音ナレド韻會倉含切ト有ヨリ此字及ヤ簪參等ノ諸字皆吳音ハ(ソ)トスル論アルニ

從ヘハ上ニ(サ)ト出セル所ノ十字爰ニ挙ベケレド今ハ通例ニ非ル如キノノマズカニカクニ(ア)ナリ(シ)ニハアラス

存

存蹲塼 吳也漢

〇

〇

儺 漢(ソ) 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢

也ノ義ノ片漢

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

也ノ義ノ片漢 儺祖窅 漢(ソ) 單篔簹輝 鄴丹宜且

鷓 吳音一ノ優習ニ本音(チユン)ナレトモ中略ノ省呼ニテ(チン)ト呼來ルルハ春脣ラ(シ)トスルト同例ニ韻鏡十八轉ニ見ハル、字ニハ此例多シ因ニ云陣ハモト陳ラ陳ト省ルニテ古ハ陳陣別ナレトモ今ハ軍陣ハ車ニ从故ニ分チ出ス

(チム) 礎 堪 戡 堪 琛 蹠 闌 七字ニ沈 朕 鳩 醜 四字漢ニ
音同シ

(チン) 紉 漢ニ吳 (ニ) 陳陣塵朕 四字吳ニ漢ハ(チン)

(チム) 誰 推 貨 漢ニ吳ハ(ニム)一 沈 麗 朕 鳩 醜 吳ニ漢ハ(チム)

(チン) 迤 屯 椿 偕 四字ニ 醜 螭 漢ニ吳ハ(チン)

(チム) 醜 帷 螭 塚 吳ニ漢ハ(チユン)

(チム) 上ノ(チユン)ヲ促呼セ

(チム) ハコノ音トスヘシ

(チン) 頂 吳ニ漢(ハ) 頂 巔 癩 顛 躡 典 殿 天 腆 璵 遭 展 輶 駢 朕

振 十六字 田 佃 鈿 寘 顛 填 殄 電 臂 旬 殿 奠 淀 纏 跟 塵 遭

十七字 漢ニ吳ハ(チン)但シ再出字ハ譬ヘ八殿最ノ殿ハ端母

所屬ニ音清殿堂ノハ漢清吳濁定母所屬義亦異故ナル類也

(チム) 髻 佑 黠 店 添 沾 忝 忝 八字ニ 靄 覘 諂 三字ニ音トモ

ハ(トム)トス尚可考

(チン) 年 摠 覡 漢也吳(子) 獮 祖 吳ニ漢(タ) 纏 塵 田 佃 殄 典 殿

臀 澱 貧 電 十一字 吳也漢(チン)

テム 鮎 鮎 滄 念 捻 黏 六字漢之吳ハ子ムタビシ黏 八吳ハノムナリトモイヘリ 甜 恬

箆 驛 禪 盾 碑 七字吳之 漢ハテム

トシ 敦 頓 嗽 焯 腫 黥 六字ニ 音同シ 屯 豚 臀 純 圉 遯 鈍 遁 八

漢之吳ハ(トシ)

トム 耽 醜 慥 探 貪 儉 六字吳之 漢ハタム

トシ 屯 純 鈍 吳之漢ハ(トシ) 磨 炳 嫩 漢之吳ハ一ニハ(ナシ)ト

トム 覃 曇 禪 醜 四字吳之 漢ハタム

ナシ 磨 炳 嫩 三字吳之但此諸字吳音(トシ)ニ 難 攤 濡 暖 煨 八字吳之漢ハ(ゼン)此諸字

漢ハ(ダシ) 塽 塽 煨

(子)ノ音ト三音正訛ニハ斷セシト強ニ然耳ニハアラシ
サテ軟ト軟ノ如ハ每ニ能ク心ヲ用ヒズハ互ニ濫シ又シサ
テ又茲ニ濫ヲ簡ヒ置ベキヲアリ曰ク篇海ニ「ツ」奴何切ラ
モテ註セル字ニ於テ「ク」ニ又去音懦語助トアルハ「フ」トミシ
ハ那ニ「ナ」ノ音モアルニ似タレド「ル」ス「懦」ハ「ナ」ト呼ベ
ド今ハ「ナ」ノ音ノ「ク」ヲ用テ註セルナレハ「那」ノ去又「一」音猶
「ナ」ト抑コノ「那」ニ「ナ」ノ音ハアレド「ナ」ノ音ハナキ
「ナ」ノ音ノ「フ」ハ上ニ那舍切音南ヲ引テ示セルカ如シ

ナム 南 誦 男 腩 姪 五字吳之 漢ハタム 冉 吳之漢ハ(タム)彼上卷九ヨ古
事記傳ノ説及ヒ篇海ニヨ

レバシカリ又而ラ切字トシ琰ラ韻字トシテノ考ニヨレハ
「ツ」ハ漢音(ゼム)ナレド「ソ」レモ古音ナホ(ナム)軟ノ考上ニイ
ダセル 那 那 トニテ南ノ音
コトシ 那 アル上ニイヘリ

ニン 人 仁 忍 刃 認 仞 六字吳之 漢ハ(ジン) 惇 潤 煨 閏 潤 五字吳之漢
ハ(ジン)但シ

此諸字吳ハモト(ニン)ニサテ促呼(又)ニ云ナラヘリ 紉 吳之漢
ハ(ヂン)

二ム 任 壬 妊 荏 祉 稔 紕 吳ハ漢

又ム シナ

又ム シナ

子ム 噉 羸 嘸 吳ハ漢 年 撚 忍 覓 趁 輾 碾 七字吳ハ漢 然 蹠 繼

漢ハゼン 三字吳也

子ム 鮎 拈 鮎 捻 念 五字吳ハ漢 誦 罽 吳音ラ子ムトスル説ア

字ハ吳音(十ム)ハ云 粘 吳音(ノム)ハ云 此字 髻 冉 染 吳ハ漢

何レニ下レ漢ハ(タム) 粘 吳音(ノム)ハ云 此字 髻 冉 染 漢ハ

ノム トスル説モアリ 等横呼ノ例ニ依テ(ノム)ノ音アリトスルヲ用ヒハ上

二(十)ノ處ニ奉タリ 審等即コ、ニ置ヘシ

ノム 此音ノ字ハナキ歟凡覺ニ但シ冉等ヲハ一説ニヨラ

都テ含ノ横呼ニ律スレハ舌音混母ナル南脯納ヲ此音ニ云

ヘシ万十一ニククダもるん大意南トアル意ハ借字南ハ

字ノ正音ニテ意ハ祈禱ニトスルハ南字ノ吳音本(ノム)ナ

ルコト明ニ証スベキニ加之南ノ入声ハ納ナルヲ其納ニ併

音セハ納ヲハ和名鈔ニ俗云能又ト註セレハ南

脯納ノ一音ハ古ク(ノム)ナルヲ亦疑ヘキニモ非

ハシ 煽 盼 扮 三字漢ハ 片 辦 版 辨 阪 襪 七字漢ハ 蕃 反

返 販 販 翻 幡 緋 幡 番 疲 癩 班 班 般 版 攀 販 襪 十九字漢

煩 繁 繫 繫 樊 繫 飯 六字漢ハ 馱 般 板 牟 幹 潘 拌 坪 判 汧 十

二音 盤 磐 般 蟠 伴 畔 叛 七字漢ハ 然ニ煩惱ナト何レモ大

同シ

カタ(ホム)トアルハ、フノ收スル韻。今世流布ノ字書韻書ニ異ルガ有テナルヘシ。未ダ之ヲ考ヘズ。可畏ノ士ノ考ラ埃。

凡帆范範軛犯梵七字漢之 朧芝鈇汎汎盪六字漢也

凡帆范範軛犯梵七字漢之

櫛晚輓万萬曼蔓瞞蹠饅漫滿濛縵幔十五字漢之

盤磐般磻蟠伴畔叛七字吳之 魁蒨漢之

姘娒餽漢之

彬幽賓濱贖儻殢鬢砒繽礫泉十二字漢 貧頻蘋吳同

嘖贅嬪牝七字漢

稟品漢之

珉岷旻旻緡閏愍閔敏憫民泯十二字漢 貧頻

嬪嬪牝五字吳之 優此字 五ルアレハシナルヲ知ラセント

テツイデニ 挙オクナリ

ビムシナ

分粉糞漢奮債奔芬紛氛憤忿溢十三字 汾墳

賁分憤五字漢之 吳ハ分ハ 明ノ一ハ二音 清分限

フムシナ

汾墳憤坳扮黻漬忿分九字吳之 文紋雯蠱聞吻

膾劓問汶紊統免十三字漢

フム

ヘン

編

編

編

ヘム

ヘン

繇

変

編盼 吳ナリ漢ハ 鞭篇偏翩編扁鵠偏編辨鵠邊編

編徧片變 十七字ニ音オナシ 反返 二字一ノ漢音ナルヲ万下夕和名ニペニ用ヒタルハシルシ三音正

謁 三断シテコノ音ヲ非 蕃翻販 五字漢ナリ 躡辨編 三字漢

ナリ トセルハ却テ非ナリ 卅并弁昇開 五字漢ニ吳ハ

破販窳 漢吳ハ 樛 ハ 優辨辨變躡纒胼駢駢蟻編辨扁編 十五字漢

繇面徧眠眇麵瞋泯緬酒汚殫 十二字漢ナリ

變 漢ニ吳ハ

奔賁本歎噴翊 六字漢吳 盆全 漢ニ吳ハ 蕃反返阪販

販翻翻幡幡旛旛犴痲 十四字吳ナリ漢ハ

稟品 吳ニ漢ハ 朮苴鈇汎汎盪淪 七字吳ニ漢ハ

盆攢全 三字吳ニ漢ハ 煩樊飯 三字吳ニ漢ハ

門懋悶 三字漢ニ吳ハ

凡帆帆汎盪淪范范範範輶犯梵 十三字吳ニ漢ハ

構晚万萬曼蔓輓 吳ニ漢ハ

購蹒楠曼饒縵縵霞漫滿懋幔謾 十三字

名ニセルヲシルニ購蹒楠曼饒縵縵霞漫滿懋幔謾 三

字吳ナリ 變鸞冠 三字吳之 漢ハ(バン)

(アム) 菱 吳之但シ此字吳(ムム)ナリ此イフメリ漢ハ(バム) 姘娒鉛銚菱 五字吳之漢ハ(バム)但シ

此字吳ハ(モム) ナリトモイフ

(ミン) 珉璿磬砮玫岷旻旻罍緡緡閏愍閏敏悞悞

民泯脂 二十一字吳 眠 譌音ナレド俗習久シクコノカナイ

アグコノ字正音ハ吳(メン)漢(ベン) (ミン)ハ正キニアラズトシルベシ

(ムム) シナ

(ムン) ナシ但シ文吻高等ノ字也ハ本(ムン)故ニ釋迦文釋迦 牟尼通シ相ヘルナレドサハ全ラ云ザル習ナレバ

其故ラニ改メケル方ニ从テ文問ナド皆(モン)ノ処ニ出ス之ヲ(モク)トシ呼ナレド本(ムク)ノ音ナキニハ非ルト同例也

(ムム) シナ

(メン) 絲綿緡面倂緬涵酌汚殢眠瞞眇麵眇瞋 十六字 吳ナリ

漢ハ(ベン) 魁 吳ハ(バン)

(ムム) 菱 吳ハ(ベム)

(モン) 門捫璠滿悶 五字吳也 漢ハ(ボン) 文紋聞毘吻脂玃玃玃玃

素 十一字吳之 構晚万万曼 五字(テン)ノ音ノ三傳習ハル

等ノ横呼ニ明ニ自然ソノ音ノカナイカニ トイハル 吳音(モン)ハヘケレハ今出シ置之

(モム) 上ニ(アム)ノトコロニアゲタル字也コノ音ニトモイフヘシツノ餘ハ他字ナシ

(ヤン) シナ

ヤム

ナシ但シ鹽琰艶等カニニ(エム)ノトコロニ出セハ

ヤム

字ノ中ニ此音カトオボシキモアレドソハナホ轉用

ヤム

ニテ止屋ヲ鹽治ト書ルモ卷向ラ卷目ト書ル類カ又思ニ

ヤム

等皆正音ニテ文(ムン)木(ムク)ナト何モ同類ニヤ

因

因姻湮裡茵氳陘印夤寅蟻引醋胤演韻

イ

此中韻ハ玉篇ノ反切ニ依テ古來(イン)トオホシケ

イ

レト諸ノ字書凡韻書凡ニラサ、ニエ又音ナルヲ磨光韻

イ

鏡ニ第十七轉ニ之ヲ填メタルゾヨキ今之ニ从フ但シ

イ

才三等ニアレバ阿行ノ(イ)ナル欤凡思ハルレド本合轉所屬

イ

ノ字ナル故ニ之ヲ猶其処ニ聊カニテモ近キニ約シテ也

イ

字道ノ至要ナル(イ)トス抑カ、ル、ハ今書ノ主ル論ニアラ子ト此

イ

ユ、且、之、云、也、(イ)トス抑カ、ル、ハ今書ノ主ル論ニアラ子ト此

イ

侍座ヲ敷尹ト書シ例ヲ副彼假字用格ニ引ル觀ヘシハ

イ

大臣全齋ノ考定セル如ク韻鏡四十八轉ニ涉テ影喻ニ母ノ

イ

才四等ハ皆也行定位ニ故ニ此ニ由則十八合轉ニ在レハ此

イ

四字(イン)ニ尹(井)ノ音ハ又別ニ喻才三等ニ居ル凡ノ一音

イ

ニサレハ今書ニハ下(井)ノ所ニモ之ヲ舉ソレハ其ニテ今

イ

ハ才四等ノ喻母ニ屬シテ也行ノ(イン)ナルヲ出スニサテ尹

イ

(イン)トスルニモニ音アルカ如シ其故ハ韻鏡十八轉ニテハ

イ

合轉ナガラノ(イン)ニテ此ハ韻會庚準切ノ音ニ然ニ玉篇ニ

イ

以忍切トアルニ依ハ正ク才十七開轉所屬トシテ濫モナク

イ

(イン)ニテ即チ引字ニ倂音スベキニ假名ヲハ(井)トノ三覺

イ

エタランハ宜カ淵此モ漢吳凡(イン)ニ集韻ニ一均切音淵

イ

ラシ熟辨フベシ淵トアル之ニ因テ磨光廿八轉影母ノ才

イ

四等ニ填タル可也此ハ(イン)ノ音ノ片トハ全ラ別音ニ義ハ

イ

凡ニ深也トアレ凡音ハ漢吳凡(イン)ト漢吳凡(イン)ト

イ

三密抄下ニ漢(イン)吳(イン)トセルハ粗シ釈義淵(イン)ト

イ

習ハ此淵ト同キ音ニヨレル名ト聞エタリ又此字咽ト同音

イ

トナルトアレ凡鼓ノ声ヲ淵々咽々凡氏ハ淵ハ(イン)ト

イ

咽ハ(イン)ニト聞ユ字典所引ノ六書故ニ憑テ知ヘシ

イ

悟淫霽姪蟬潭六字漢吳凡(イン)但シ吳(ヨム)之凡云

ノ通音ニ从テ云サテ蟠ノ字假名彼口遊ニ類聞等ノニハ異

テ(ハ)トセルヨリ觀レハ冊ノ蠹害セル処亦(ハ)ナルヲ考ヘシ

假名ハ等ク**イ**ニテモ音ノ字ナド總テ其

音最輕キ阿行**イ**ナルハ上ニ已ニ別ニ出セリ。

ユ シナ

ヨ シナ

エ 延 延 延 演 行 羨 延 荇 娟 娟 沿 鉛 緣 捐 爲 克 掾 煙

燕 咽 堰 宴 燠 淵 淵 齧 韻 據 廿八字漢吳同シ但シ娟ヨリ

テ十三字ハ韻鏡合轉ニアル故ニ**エ**ナルベシト思フ誰モ

同ナルニ古書ニ**エ**ナル証ノミアルニ付テ字音假字

用格ナドニモ不審セルナルヲ所謂影喻ノ方四等ハ恆ニ也

行ノ音ノ定位ニハ全齋ノ考究ニテ古歌ニモ皆正律ニ協ヘル

ナルトシラレタリ抑是等ノ義ハ今書ノ任ニ非ル論ト云ベ

ケレド古ノ何ドモ自然ニウルハシカルホドラ欣テ初字ノ

人ノ意得ヒナラント思テナシサテ右ノ中咽ニ**イ**ノ音モ

アレモソレハ阿行ノ**イ**ニシテ吳**イ**ノ音ニ**エ**ト云トキハ也

行ノナルユエコハニ拳ルニ辨フベシ

エ 今酉 厯 厭 厭 厭 厭 厩 厩 鹽 檐 簷 閭 琰 豔 艷 燄 十五字漢

但シ出雲風土記ニ塩ヲ**ヤ**ニアテシナ 吳凡**エ**

ドハ奄ヲ**ア**トセル類ノ轉用ナルヘシ

エ **エ**ノ**阿**行ナルトコノ**也**行ナルト

ワカチコヽ口エヨカシ

ヨ シナ

ヨ シナ

ラ 爛 櫺 二字漢 蘭 闌 瀾 欄 欄 懶 懶 瀾 盪 鸞 鸞 卵

トナヘノトキ。(ロシ)ニシテ(ロム)ニハ
アラズトシルヘキ爲ニアゲオクニ。

ロム 婪嵐等上ニ(ロム)ノ處ニ此音凡云ベシ。
アゲタル諸字

ワシ 剋腕盃腕擊六字ニ音同シ。娛變彎縮此四字モ二音
元(ワシ)ト喚リ。

サレドコハ還ニ横丸匣母(ワシ)桓完オハ皆(ワシ)凡呼フヘキ
呼シテ吳(エシ)凡云。中ニ丸ハ正ク万三右ニ和ニ彫ヘリ。

ワム シナ

井シ 贊筠尹緝筠齋殞賈慎隕湏緝十二字漢吳凡(井シ)
ノ音凡ナレリ。尹ハ(イシ)ノ音ノキト今トラ混ゼヌヤウニス

ラ骸セルナドハ今ノ音ニテス。然(井シ)ハ敷尹ト借リテ侍座
トテ又(イシ)ノ音ナキ字凡所ノス。雲云耘運一ノ漢音ニ員
員

溪瑗援院ドノ(井シ)謬ニ非和名鈔ニ員ラ爲奈凡アリ。

井ム シナ

ウシ 燭蘊氳憚蘊愠醞燭雲云芸耘耘運暈二音
トモ

ルナレド。テ夕省呼シテ(井シ)トモナラヘルコトニ。知ルヘシ

ウム シナ

阿行ノ(ウシ)(ウム)ノ字ドモハ上ニ別ニ出セリ。

エシ 鴛宛鵪宛宛宛宛宛宛怨袁轅猿園垣援媛十一字漢ニ
吳ハ(井シ)ト

遠十九字漢ナ娛娟娟員隕圓溪瑗媛院十一字漢ニ

シ。或ハ(エシ)トシ又(ウシ)
ナルヘシトモイヘリ。

エム 俺漢也炎磨光ニ填メタル如ク。爰ノ音ニテ吳ハ(ラム)
ニ。四十一合轉ニアレバトモイフヘシ。集韻

ノ干凡切ニ从ヘハ然リ。(エム)ト
スルヲモ非ナリト云ヘカラス。

椽 説炎
ニ同

温 温 穩 僊 搵 饑 六字漢
吳モ同。

駕 寬 婉 苑 苑 怨 袁 園 涓

遠 十字吳之
漢ハ(エ)ン。

ㄅ 俺 炎 辨上(エム)ノ處ニア
リ。椽モ准知スベシ。

從上ノ所舉ニ準シテ總ヘテ世ニハ又ル韻トイ

ヒ習ヘル字凡ノ(ニ)ㄅㄆㄇヲ辨フベシ。希々互ニ背ケリ
一覺キガ古書ニ

アラバソハ別ニ故アリヤト尋子モテ行ベシ。櫻ナドノ狂リ
花トカ。秋立テ復咲ガアレバトテ。櫻ハ春花ト定メ。廻シ云ベ
キカハ。將門記ニ。飯。飲。ナドノ韻ニハ(ム)ヲ施シ。烟。麴。及等ニ
ハ(シ)ヲ附セル。差。凡ソ明ナル中。獨。取。字ニ(キ)トアルノ三ハ
如何ゾヤ。寛ル如キ。是ラハカノ正身ノ三ノ別ニ由アル義上
ニ論セシ。屬ニ。サハ。固。別ニ。研。精。ス。ヘ。キ。ニ。必。鹿。論。ス。ル。ト。勿。レ。

右(ニ)韻ノ字凡ハ。韻鏡ニテハ。臻山攝ノ字凡ナル

エ。此ハ上(上卷)ニ粗云ル如ク。皆其入聲必シモ漢音

ハ(イ)ㄆ(シ)ㄆトヤウニイヒ。吳音ハ(イ)ㄆ(シ)ㄆト様

ニ云字凡也。あゝぬねのらりるれろたちつ
てと。各古音ナルヲ考フヘキニ。譬ヘハ信

ハ第十七轉齒音去聲心母第四等ニ在エ。其同轉

同音ノ入聲ニテ。同行同等ノ悉字漢(シ)ㄆ(シ)ㄆ

ナル等也。此(シ)ㄆ漢吳ノ辨別。カノ地名字音轉用例。及同作

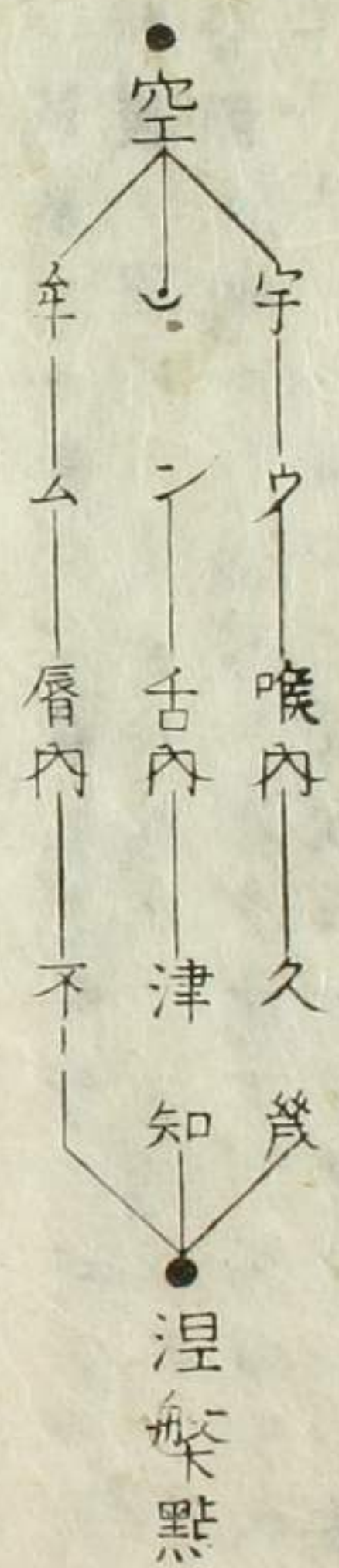
變ニモイハズ。總ヘテ物語書歌集ナニクシニ考フベシ。但シ越
ハ漢(エ)ㄆ(シ)ㄆ(シ)ㄆナルニ。越前越後ノ如キハ。音ハ漢ニテ韻ハ
吳ニヨヘド。此等ハ別ニ由アル。トニテ論辨ニモアラズ。入聲
字凡ハ。逆ヲさヒニ用ヒ。益ヲヤギニ邑ヲいビニ。樂ヲらギニ

用へル類也。然ルニ總テ漢吳凡ニ(チ)凡(ツ)凡云ベキヤウニ思
 〇テ越ハ吳(ウ)〇ハ(オ)〇ナト云ンハ孟浪ト謂フヘシ
 然レバ入聲ノ(チ)〇ノ韻ナル字ノ平聲上聲去聲
 ナルハ悉ク(シ)ニシテ(ム)ニ非ト知ヘシ。又上ニ出
 セル(ム)韻ノ字凡ハ皆深咸ニ攝セル字ナルヲ。此
 ハ又其入聲必シモ漢吳兩音凡ニ(フ)韻ノ字凡ニ
 まみむめも、ちひあへ
 唇音ナルヲ考ヘヨ。亦譬ヘバ心ハ第卅八轉齒音平
 声心母第四等ニ在。其同轉同音ノ入聲ニテ同
 母同位ノ數字ノ音(シ)〇ナル類也。サレバ入聲ノ
 (シ)韻ナル字凡ノ平上去ナルハ皆(ム)ニシテ(シ)ノ

ラズト知ベシ。抑信難ナトノ字音ノカナラバ(シ)ム(ナ)ム
 附センハ入聲ノ悉捺ナドニ(シ)フ(チ)フナド施シ集納ナドニ
 (シ)〇(チ)〇トヤウニ附シタラムガ如シ其謬リ又自ラ復明ナ
 ルニアラスヤサテ入聲(キ)〇ナレハ平上去ハ(ウ)ナルト此
 (シ)ハ(チ)〇(ム)ハ(フ)ナルトノ對ヘルヲナホ下ニ至テ云ヘシ其
 ク(シ)ト(ム)トノ差別アルヲ。韻書ノ規トイヒ。古語
 用字ノ矩トイヒ。甚モ正キ者ナルヲヤ。解經和藏ト
 鏡ヲバ誤多ル書ニト駁シテ七音ノ別ヲナスヲ破レド
 己ガ短綫ノ深底ニ至サル愚サノ見ユルワザニソ有ケル
 ノモ音韻ヲ明シテ韻鏡ニ及ク書アラシ但シ上ル代ヨリ
 流布セルモノニ非レハ記紀万ナド書サレシ當時之ニ依憑
 セシニ非ルヲハ固ヨリニサレド其記紀万ナトノ記シサレ
 ノ自ラナル音韻ノ條理ノ正キト此韻鏡ノ規矩トアルヲ凡
 一奇シキ逆モ暗ニ合ルハ彼方モ此方モ正キヲハ
 正キドチ。タガハヌモノヨト信ズルニイト、貴シ。サニ、丙支

二 迦テ之ヲ梵音ニ考フレバ 近クハ字記捷覽ニ空涅

左ノ如ク 頭示セリ。



此ノ如ク喉舌唇三内ノ空點其韻已ニ其別有
 相濫ズ下シキ理又彌明ナルゾ但シ余未之
 コニ詳ニスル日能ハザリツルノ鄙稿脱ミル
 ニ迨ノ適ニ直諒ノ益友ニ遇テ其考覈ノ趣ヲ待
 聞フレハ乃チ記シテ亦同志ニ謀ントス曰ク悉

曇字記創學鈔

果室草ヲ起サレシカト七上ニ止シ 賢室闕ヲ補テトニ卷トナセル其 七下

廿 云一梵唐韻類配屬事問如梵文者音韻不過十

五 二然如漢字者五十韻頭從韻多端也彼此相攝否

如何答藏第二云又如真旦韻詮五十韻頭今於天

今本廿四丁

竺悉曇十六韻頭皆悉攝盡更無遺餘以彼羅家攝

此阿々引以彼支之微攝此伊々引以彼魚虞模攝

此鄔々引以彼佳齊皆移灰哈攝此翳愛以彼蕭宵

周幽候有豪攝此汗奧以彼東冬江鍾陽唐京爭青

清蒸登春臻文魂元先仙山寒琴岑覃談咸嚴添鹽

及以諸入聲字攝此暗惡如攝韻頭從韻皆攝之文
反音抄承澄云

列列

麼歌戈

ㄩ ㄩ

支脂之微

ㄩ ㄩ

魚虞模

ㄩ

齊

ㄩ

佳皆灰咍

ㄩ

蕭宵尤候幽

ㄩ

肴豪

列

喉

東冬鍾江陽唐
庚耕清青蒸

已上喉聲

ア

舌

真諄臻文欣元魂
痕寒桓刪山先仙

已上舌聲

ア

唇

侵覃談鹽添
或凡

已上唇聲

列

喉

屋沃燭覺藥鐸
陌麥昔

已上喉聲

ア

舌

質術櫛物迄月
沒曷末黠屑薛

已上舌聲

ア

唇

緝合盍葉帖
洽押葉乏

已上唇聲

右創孝鈔所引ノ反音抄ハ古版本希ニ有トゾ

但

明覺信軌各反音抄アルヨシ章疏錄ニ三ニ古版本ハ何レニ
カ未夕其本ヲエズ承澄ハ建長ノ頃阿婆縛鈔二百二十八卷
ヲ草セラレシ小川備之ヲ觀ニシノ別ハ空點三内
僧正ト稱セシ人也

唇舌ノ舌唇二音ノ差ナルヲ圖示明也此ニ由テ

案ニ暗惡ノ二字ハ通摩多終ニ居シテ空・涅槃

●ノ二點ハ空・涅槃點トハ只一切諸字ノ音韻ニ

亘ル阿阿引暗惡十二韻ノ首尾ノ四ヲ四聲ニ配スレハ

空點ハ去聲ニシテ之ヲ主ル五類聲ヲ吐聲ト名

テ從内出外聲勢之又涅槃點ハ入聲ニシテ此ヲ

主ル遍口聲ヲ吸聲ト名テ從外入内ノ聲勢也出

入凡ニ舌ハ中間ニアリテ動作モ佗ニ勝レタレ

ハ言語ノヨクウコクヲ打任セテ舌長又舌ノ劍

或ハ饒舌舌戰ナドモ云メリサレハ其韻ノ通ヒ

轉スルヲモ廣キ之然ニ今空點ノ舌音ナル韻ハ

正クハ又之喉音ノハウ唇音ノハム也斯テ此三

差アル韻ノウ又ムハ凡ニ發音ノウ又ムトハ打

聞所ニテモ打塗ル向フ等司ラズ其ガ中ニウムノ

二ハアムト呼タルニ自ラアト聞エアウト呼

タルニ。自ラ空点ノ撥タル韻ハ下ガハザル也。是
 合口呼ナルガ故。開合ハ唇ノ關ル所。喻ハ唇ハ
 門戸ノ如シ。ウハ喉内ノ合呼。喻ハ君后ノ室ニ在
 カ如ク。唇門ヲ閉テモウメガル、也。故ニ設ヒ發
 音タリ也。即唇門ヲ開ントスルニ遇フ時ハ。ント
 キコユ。姥ウバ奪ウバフ空ウベ諾ウベナフ馬ウマ梅ウメ
 ウメ生ウメル生ウメル在ウメル埋木ウメル埋ウメル等ウメル
 如シ。ケルニハ此例イテダ覺エズ。サテ右バベトモノ五
 各ニ語ヲ奉タルハ。一ハ死字。一ハ活字ニ當ル和語。况ンヤ
 ニテ。イハユル辨言ト用言ト一ツ、出シル也。

ノ合呼。コレ亦急ニ唇門ノ閉ル片。其ヒバキ自ラ
 (ア)ト聞ユ。獨リ舌内ノ又ハ自ノ合呼ナレ也。唇
 門ノ開閉ニ管セザル故。ア。又ト連ル音ト。ア。ント
 空点ノ韻アル。其下ガヒアリ。高塾大師意ヲコ、
 ニ用ヒ玉ヒ。別ニ仰月ヲ加ヘタル空点。ヲ取テ。
 又。ニカヘテ。舌音ノハ子字ノ假名ニ用ヒラレタ
 ル也。サレバ。ン。ム。ノ別ハ。假名ノ出來ニケル時ヨ
 リ定レリケン。モト空点。ニ別ノ音ハナシ。サレ

ハ明イカク覺カク加賀山代温泉寺ニ住ス今墳墓ノ悉曇大底ニ

ハ不可レ必有レ音ニ創ナ十トイヘリ今借テ又ニ換フ

ルヨリ空点ノ三内ノ假名ウ〇ム〇トナリ漢字對

譯ハ盜ハ喉内安内暗内層也創ナ七下九ト因ニ云ニ是ニ准ヘ

思フニ涅槃点ノ三内ハ抽ア層ア過ア惡ア喉ナル中ツ

ノ假名ハ梵書ノ滅点ヲ借り用ヒタルナルヘレ

ツ〇字形〇ノ〇古來種々ノ說アレレ凡レ審ナラズ滅点

ノ〇モ〇或ハ損滅不可得ノ〇字ノ省ナル故滅滅

点ト名レ凡レ云レ又ハ〇字ノ省ニシテ諍論ハ他ヲ

滅セント欲スルガ故ニ之ヲ以字ヲ消スナド云

ル何レレ凡レ定ナル說レ凡レ聞エズ然ルニ涅槃点ノ異

體〇ヲ〇トモ書テ梵文一部ノ終ニ之ヲ置ク創學

十二引所ノ心覺抄ニ云有人云梵書中有一部終ニ並

ニ〇形之本此中〇是〇字也〇是〇字也〇是〇名

界畔所以置此二字者一切真言以證菩提入涅槃

爲至極故表此二字爲界畔ト云リサレハ〇モ亦

涅槃点ノ異體ニシテ遠離除遣ノ義ヲ取テ字ヲ

消滅スル点ト爲ニモ有〇欵〇創ナ七下五ト云一空炎點

表示事智證疑問云空点

一、炎点、二、其意如何。今就疑問案之。空点是成菩提義。圓点是自證圓滿表示也。其旨如疏第十、欵、炎点是除遣義。二点是急迅詞也。表示也。疏第十云、傍有二点者、皆急呼之是。詞、声也。是除遣之義也。遣諸垢、是入涅槃也。文同疏、叙結界、明重句云、重稱之、即是極來之義也。此是急來也。文、准、可知之云云。炎点ハ二点ニ足ルト云ヘ氏。若之ヲ左右ニ施サバ、素ヨリ炎点ノ字、或ハ隣次ノ字ニ濫ジヌベケン。若之ヲ上下ニ加ヘバ、或ハ本リ空点アル者ニ遇フ時、イ字ヲ成シ。悉曇藏第三云、有云、伊字、但、如、獨品、新、或ハ、字ニ遇時、園城寺八卷次第云、不迦、不羅、如、草、下、字ヲ成ゼン。故ニ横ニ三点ヲ布テ、而モ圓滿ヲ要セス。之ヲ字ノ上方ニ加テ、

滅点トセシナラン。×モ涅槃点ト云。本邦ノ俗字ヲ消滅スルニ、間、メヲ用ルモ、或ハ由アラシク、古賢此滅点ヲ取テ、炎点舌内ノ韻ニ借り用ヒタルゾ、ツノ假名ナルベキ。然レバ空炎ノ二点相ムカヘテ、舌内ノ韻、シノ二点ヲ用テ、シノ假名トセル中ニ、入声ノハ、彼、日本薩州ナドノ如キハ、自然ノ音勢ニテ假名ノ上ニ於テ音韻ノ濫スベキ無レハ、五十字母伊呂波ナドニモ、ツノ假名ヲ用タル欵ト思ハル。然レハ、ムノ差別、空

点舌唇ノ別ヨリ起テ。ン。ノカナモ之ガ爲ニ用
 ラル。者欵ト云ルハ。丹山法兄ノ談ナルヲ。是恐
 ハ音韻區別ノ淵原ニ逢者。云ヘキ欵。因ニ曰。所論
 エオノ短長ノ對訳ニ用タル漢字ノ一ニツキ。又一別ニ論定
 スヘキ。ア。リ。是ハ別ニ於乎輕重義一編ヲ述テ云セリ。サテ
 又ツ。フ。ノ假名ノ。慈田僧正墨蹟法門大悲。正安帝震翰觀書等ニツ
 ハ。ハ。ゲ。ト。見。其。つ。ト。三。エ。タル。ハ。或。ハ。ハ。ペ。ナル。ヲ。觀。ニ。所。謂
 ヲ。フ。ハ。ゲ。ニ。ヨ。リ。欵。ノ。考。モ。謂。レ。タル。モ。ノ。欵。サ。テ。又。儒。士。ナ
 カ。ラ。白。石。新。井。氏。モ。既。ク。論。シ。テ。ハ。空。点。仰。月。ノ。ン。ナル。ヘ。シ
 伝。レ。ケ。ム。ハ。亦。識。但。シ。此。ハ。舉。躰。他。授。ノ。說。故。今。一。段
 見。ア。リ。ト。謂。ヘ。シ。審。ニ。ト。欲。シ。テ。之。ヲ。方。今。悉。曇。ニ。名。傳。ル。老。比。丘。一
 雲。阿。闍。梨。ニ。質。問。セ。シ。カ。バ。一。讀。セ。ラ。レ。テ。丹。山。ノ

說謂タルハ則謂タリ。然レモ是ハモト創學友
 音等ニ從テナルヲ。凡ツ六百許年來ノ著書ニハ。
 内外諸道モ動モスレハ屋下架屋ノ論アル也。所
 謂創學友音等亦其弊ヲ脱レズ。又或ハ義ニ約シ
 テ云ヘキ所攝ヲ音ニ就テ勞セル類。憾ムヘキト
 亦多。抑梵文ヲ學バン者誰カ字記ニ由ラザラン。記
 ハ我高野大師將來而後禪林宗シニ。始テ之ガ釋ヲ
 作ル。林記云ル是也。ソノ中ニモ。又ソノ原タル字
 記ニモ。カノ創學友音ノ說ノ如キハ未見エズ。今

八字記、註釈、枝末ヲ閣テ直ニ根本ニ就テ論セシニ
 無慮若干、其ハ件ノ説、全ニ正的トハ取信ス可ラス、但シ其説不
 正甚キニ至レルニハ非レハ、悉曇藏已下中古ノ諸
 書ニ从テ討ヌルトキハ、創學及音ノイヘル所亦
 強チニ非斥スヘキニハアラ子ト、其説ヤ、健也トハ
 謂難ケレバ、偏ニ之ヲ本拠ト取シハ拙シ、且梵書
 ノ滅点ト云ル、其証文ヲ見ズ、况ヤ…点ヲ涅槃点
 ノ異躰ト云ルモ承難シ…点ヲ横ニ…点ニ布ス
 ルハ梵文ノ中ニ有ヘケレ、凡、横ニ…点ニ布セル

例ハ未^ラ覺エズ、請^フ更ニ研セヨ 已上老 比丘 トゾ諭示セ

ラレケル、義門固ヨリ淺陋、曾テ判断ニ能ハズ、只
 所聞ヲ記シテ可畏ノトシ、發慧ヲ期スルノミ也、
 但シ上ニ舉シ説ヲ用テ、^シ△ノ別ル、原教伝方
 ヲリ更ニ考^ルニ、其^レガ流轉ノ水脈亦自^ラ知^ルヘキコ
 コチス、是ニ由^テ之ヲ思ヘハ、所謂舌ハ唇喉出入
 ノ中間ニ居シテ、其轉ズル、^ト最廣シ、其^レ ^{本ノナ}
 二子ノニ轉^ル理^ハ固ヨリニテ、又彼^ラリ^ル口
 ニ轉スルモ、同シ舌音ナレバ、^ト彌明^ルニ、實ニ

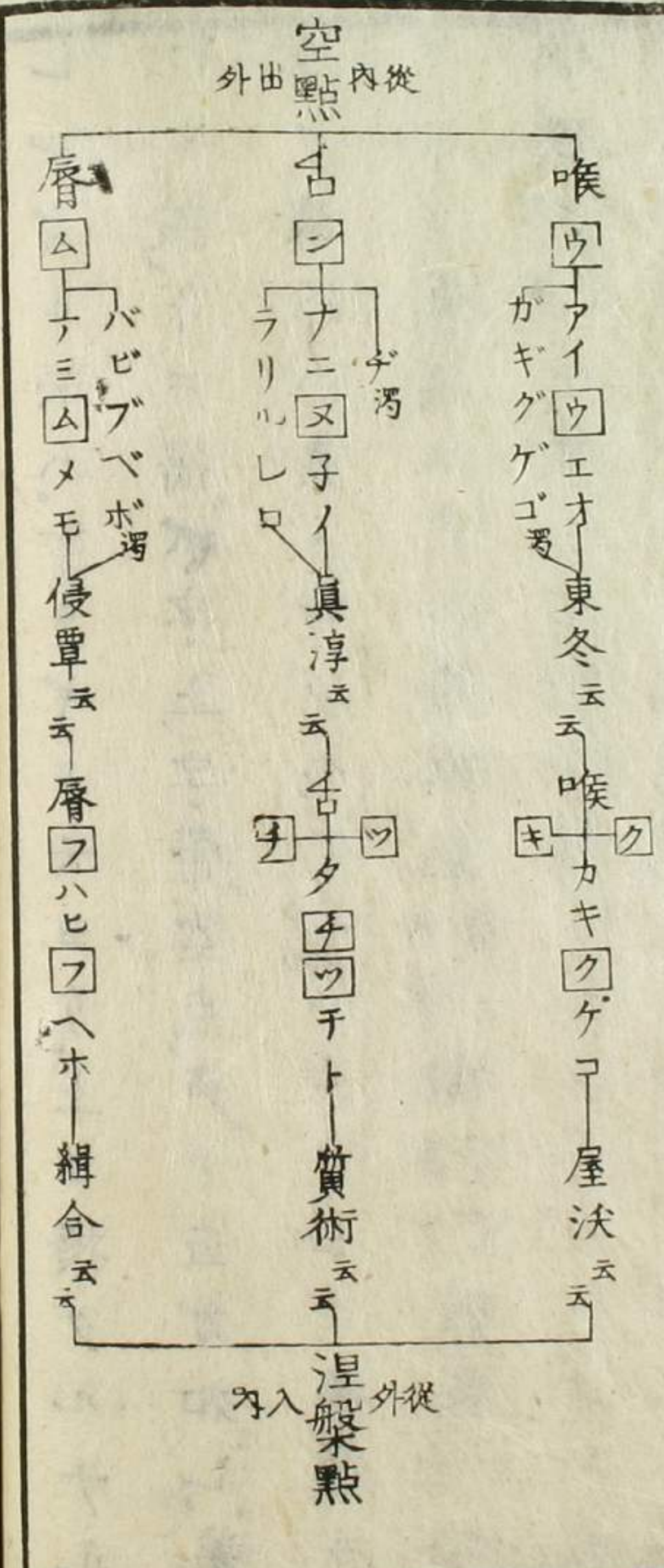
奇^クシ。サテタ^トチ^ツ。ト^ト。亦所謂舌内之伝へ^ヒ。コハ
 涅槃点入聲ノ主^{ウカサト}ル韻ナレバナベテハ轉ゼザル
 ナラン。サレド偶^フチノ濁音ニ轉ズルハ。シノ韻^{ヒキ}ニ
 又ト爲^リ。ニヨリ刹那ニ濁音ノ重キ^ツ井^ニ移^リ
 井^ニト爲^リ。ニヨリ刹那ニ濁音ノ重キ^ツ井^ニ移^リ
 テ。チ^ト轉ズルニヤト云へハ。法兄又曰ク。シノ^チ
 トナルヤ。ツモ單ニ但^シ丹^ト。ト呼ブ時然ルナラジ。但^シ
 馬^マ丹^タ比^ヒト連呼スルトキ。次^キニ出ル音ノ^ツリ合音
 優ニテ轉ゼルナメリ。ア^カヤノ三行ハ喉内^ハ。ハ^テ
 ヲノ三行ハ唇内。或ハカ^キク^タチ^ツハ涅槃点ノ

主^ドル所ナレバ。ウチ任セテハ此等ニハ轉ゼズ。サ
 レド希ニ信^シ樂^{ラキ}ナド云ハ。案ズルニ。信^シハ信^シ貴^ヤ山^シナ
 ド。同ク。シノ音ニ約リテ。ガハ文字ノ上ニテハ
 添テ呼テ。シゲラクノ意ナラン。地名ハ本ヨリ有
 テ。ソレニ文字ヲ填タルナレバ。サル^トアリ又ベ
 シ。ニ^ニラ以ウチ互シテハ論ズヘカラザル^ク。將
 ウノガ^ギグ^ゴニ轉ゼンハ。凡^ニ喉内ニテ。輕^クウ
 ガ重キ加行ノ濁音ニ通ズルハ。其ス^チタガハサ
 ル^ト。又カノ冷^{レイ}泉^{ゼイ}ト呼^フ時^ニ。ノイニ轉ズルハ先

ニニ轉ジ。ニイノ韻ビキノ残りテ。ニノ消タルナ
 ラン。此ハ攝聲九左云韻創學十二或ハ冷泉院ノ
 唱慣レタルガ唯二字ナルニモ遺リタルナルベ
院ハ安居院ノ院ノ如シ本ヨリ非ナレドア。イ。ウ。三
ニ字ニナリテ後イニナリタルニモ有シ
 内ニ配スル時イハ舌内ナレド重キ舌音ノ又。輕
 キイニ轉ズベキ理脈ナシ。又鈴磬ツツキ槌ツツナドハナホ
 唐音ニ从ヘルニテモヤアラン。禪宗弘リテ後ハ
 殊ニ唐音ヲ用ル越前丹ナドハ吾產土生郡
 ヲナドニテハ普クレシ。トノミ云ヘリ。槌ツツ木ツツヲ

レシギト云ハ下ラギト云ヨリ上ラ撥タルナル
 ベシ。彼下ニ得ク字上字帶空点声ト云ガ如シ。纂
 原ヲ波以ハ良ト呼ブハハリイハラノイノ韻遺リ
 テリノ音消エタル也。郡家又字論呂字龍膽利字
 林擒里字ノ類ハ三内相通ズルガ格ニテ。ムノ
 通局ヲ云限ニ非ル欵又シノ麻行ニ轉ズルハ從
 内出外ノ空点ナレバ。音ノ唇ニ轉シ輕ノ重ニ移
 ルハ自然ノ理脈ナルベキ欵又ムノカナ附ル撥
 子字ノ波行ノ濁音ニ轉ズルハ素ヨリ同シ唇内

ノ韻ニテ親キガ中ニ波行ハ輕シ辰へ凡濁ル時
 ハ重シ重ケレバ輕ノ重ニ轉ズルハ其スヂナル
 へシ斯ミレハ空涅槃二点相對へテ音韻自然ノ
 通局アリト知ラレ也今試ニ圖示シテシ



入聲チ[○]ツ[○]キ[○]ク[○]ラ[○]並へ置クハコレ俱ニ涅槃點開
 合ノ本韻ニシテ轉韻ニ非ルカ故也本韻ニニ
 ルカ故ニ轉韻却テ局リ空點ハ本韻唯一ナルカ
 故ニ轉韻却テ寬シ已上復又ト云リ是ニ由テ之ヲ思
 丹山法兄フニ悉要ノル
 者ハ所謂漢字音ノシハ固ヨリ能意得居ヘキヲ中葉リ
 久ク其辨ナキカ未審シナヨ然ルハカノ和をニ音ノ思外
 ニ錯置シ來レルカ今ミレバイトアヤシカル由ラ於乎輕重
 義ニ云ルト同趣ニテ是等ハ皆明ニナレルヨリ顧レハ只智
 人面前ナニトカヤ於是首ヲ回シテ考レハ彼漢土ノ
 云屬ヒナランカシ
 韻書凡ニ臻山ト深咸ト其所攝ヲ分テルハ季世
 ノ事ナガラ其定メタル式ニシモ其太古ヨリ固

有シテ撥ル韻ヲ帯ヘルニ填タル諸文字モノ分
 明ニ符ヒテ正ク①②③ノ別アルハ彼邦自然ノ音
 律ノ然ル也サテ御國ノ古書モロヽヽニ異邦ノ
 字ヲ借り用ヘルニ現ニあゝぬぬのらりるれろ
 ニ轉ゼルトまみむめもニ轉ゼルトノ差別ノア
 ルハ本來自然ノ音韻雅正ナルガ故ニテ是即彼
 梵音ニ喉舌唇ノ三内ノ別アルニ符合スレハ炳
 焉トシテ三國其揆一ナルヲ妙ト稱セサルヘケ
 シヤ然シモ三國押渡テノ音律イト正ハシカレ

バ④⑤通用スベシ伝ハ弥非也ト明ムベシ

曇ラ修シ韻学ヲ講スル者モコヽヲ明ニセズ又國學
 リテ紀記万ナドヨク讀モ得シ人スラ却リテ妄断
 別アルベキ由ナレトサヘイヘリシハ返々モ遺憾ナ
 但シ彼轉用例コソサハイヘドカシコキ書ニシテ生
 別ヲ云助ケル自然トシ又古キ世ニハスベテ一
 テナシルハ亦貴ムヘシ
 ④ラ顯ニ云リシテ後ニ音優ノ譎變ニテ一
 ナドモ呼フニハナレルニテモ有ヘシ伝ハ説ナ
 ドハ從ヒ難キニ非スヤ
 多武峯ヲ古ヘ談峯トカケリ
 シナドハ是即談ハ咸攝ニテ
 入声⑦韻ナル故ニ然ニコレト混シテ⑧⑨入声ノ韻ナル字
 凡ノ平上去ノ⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

云シモノトシモ断ズ然レハ彼男ハ奈萬ニアテ信ハ
 ルナトハ甚キ謬ナリ之奈一填タル類古人ハ皆天然ノ音律自ニ口呼
 嚴正之シ故ノ云爲ト知ベシ但シ此(一)ト(△)トノ
 別トテ彼韻鏡開轉ニ出タル字ニハ(シ)合轉ノニ
 ハ(△)ト假名セルナドハカノ悉曇ノ三内韻書ハ
 ノ所攝古書ナル假名用ヒサテ何レモ齟齬シ
 ナ夏ニ正キ的ルナシ誠ヤ爰ニ能々辨へ置ベ
 キトアリ其故ハ上來論定セルハ唯漢字ノ音韻
 ニ就テノトゾ然ルラ此ニ泥テ蛇足ヲ書テ御國

詞ノ上テテ強ニ認マハ毎ニ人ハ別トセバ
 却テ僻事ヲゾ引出ナシカクイハバ人アリナテ夕聞ム
 書シハ彼香デヤ見△ナトヲ聞ゾ見△ト通ジモノノ謬ニ同ニ(シ)ハ本(又)ナル故ニ凡
 云ン欤然ラズ今ハ(シ)ンノ其愛態シ以テ來ニ所ノ本ハ一テ
 レ唯別ニ一ノ鼻音トナレルカウヘニテノコニ凡ソ御國詞ノ雅正ナルニハ
 本鼻音ノ(シ)ノ無リシ者ト云ル議ハ彼ニ百考ノ
 如ト且ハ曰ハテモエアラジ者ゾ但シ頭略ノ在シ
 形ノナカリシヤウニ謂ヘルハ用ヒ難ク又其レヨリイト古
 ク(シ)ノイアダ見エザリシ世トテモ鼻ニ濁ル(シ)百クエテ
 ナカリシ者全クハハレ子ド其ニ付テハ此彼上田秋成妨難モ起
 シカド遮遣テ夕審詳ナルト亦本居ノ呵刈葭等

三ッへシ先万ナトニ今いんきんナト云ん
 ニ正字ト填タルハ將テ夕欲ナルヲ其ヲハあそ
 ノ應トスルハハめト云ナレハ今ニト音便ニ聞
 ムルモ本ハ麻行ノ活ニテはもどのやナドノ應
 トスルハハハト云ナルへキ理ハ和語説畧圖論モ
 サラニテ即チ万十一十一一首ノ歌ノ中ニ㊦ニア
 ルヲ備ニ六ノ字ニテ吾戀之事毛語名草目六君
 之使乎待八金手六トカキ同一ニハ吾勢枯波
 何所行良武已津物隱乃山乎今日香越等六ト一

首ノ中ニ一ハ良武一ハ等六ト書ケルハ或
四卷於毛保寒森ト將思又歌仙家集一卷一卷ナル歌
將ヲ寒ノ又歌仙家集一卷皆人丸ノ
也一ヤハ別ノ論ニテソハ何レニテ卅六人集ト翫栄ヤ
セハ古クヨリナルヲ千載集ニテモ知ラルハ其一卷十
 丁ニ武藏ヲ隱セル哥ニ志願ウセハ尋ね
 上足引の山乃をちりて跡を留めんトアルナト
 ニテモ將然言んハナルヲ明ウハツキ
 然ハ上古トテモ季世ノ全ク口フタギ居ハ
 モ呼ルハ鼻音ノニニコソ同ラザリケメ將欲ナ
 ドニアタルハ流石ニ聊ハ鼻ニモ係テ云ニ

テ頭ニアリテハむくし。中ニさむし。下ニふのむナトノ

如ク定々トムラ呼ルニ少シノカハリモナキニ

ハ非リケラシ。將曰ラいさむ。反ヘルニサノ三異ルトハ

思フヘシ。フモ欲將ナトニアタルカノめト活用スルハモ

ト鼻ヨリ出ルシト唇音ナルムトノ間ノ音ナルフソレ正ク

知ラスル文字ノ昔モ今モ未ダアラヌニヨリテ筆傳シ巨キ

ニゾアルヘキコノ間音反トハ譬ヘハ今世ニテ批辨音ヲ傳

ルニ齒舌音ノ字反日母ニ属ケル儒然ナドラ假ニシユイ

シユイトヤウニハ物スメレド實ハシラ濁レルシニ非スシト

ニトノ間ノ音ナレドソレ正ク写ス假名ノナケ但シむモ

レハ止ト得ズ姑クシト書傳ルト同趣ナルヘシシむモ

カモ。反ニ等ク今云シニ當リハスレドシハル如クシむ

ハ己ガトニモ他ノトニモ通シテ云ル例シルク

カハ他ノ上ニハイハズル本居ノ考ゲニ精キ

ト謂ヘシ。上ニ玉緒ヲ引ルカ如シ。但シ玉緒ニヒケル

趣ナトハ玉緒ヲサテ後々ハヤ、鼻ニ係ル音優ノ

分ニクハシク云リ。多クモナリ。又鼻ニテノ渾リノヤウ、深クモ

ナリモテユキテハ終ニハシ反トハ甚ク異ナル

様ニナリ。正クむトイヘハ却テ異様ニ聞ユルト

ニサヘ成ニタルヲ。今モ陸奥人出羽人ノ言ヲ京ワタリ

ドカシコニ入テミヤコ方人ノ語ヲキハナシニハ其中昔

却テ異様ニモキハナシイミシキハ笑ヒゾ嘲リナム

モ其ニアツヘキ正字ノナカリシニ因テ止ト得

ス且ク無牟ノ字シテソノカミ人ノ書置ルハ。上
 和名鈔ヲ引テ云ル如ク。比無乃世無田ナトノ無モジヨ。さ^り。
 いろナドノ如ク呼ブナランヤハ。況ヤ活語ニサヘ^ル。
 波牟倍里ト書ルナドハ。モシ牟ヲサダカニイフベクハ。
 倍ハ自ラモ濁音字ハ書テジキ理ナラズマ。コハニ於テ考レ
 ハ。三音考^細字ナル説ハ。將見ヲみ^ひト書ク類ト侍^るヲ^は牟
 たり止而^テヤむくナドカケル類トワカヌニテ。要ニ从^ヒ
 難ク。シノ形ハナク^ト。シノ音ハアリシ^ト。シノ形ナキ
 今モ^道ル音ナキニ非ニ^タ。タグヘ思ベケレカニカクニ
 ノ音ヲ口傳ニセ^ル。ハ日本ヲシバラク^ヨフ^んトカケ
 上全クニアラズシテ何也。サテ其音^優ノ語ハ。本ハ
 同キ咸雅正ナラヌナガラ。シ^ン人^ノ自^在
 今ニ在テハ。ひ
 んのせん^と侍^ん。ナド記センカタ却リテ^宣

ク。此ヲせむと^ひひの^はむ^りトヤウニ書ンハ。
 中々ニ空ラズ^ト云ヘシ^テ止^みておも^ひ。
 そ^らの^なトノ^んト聞ユル^トニナリニタル方
 ヲ傳フトシテ。やむ^て重^む。暗^む。トヤウニ書
 ハ。コレモ古クヨイトバ^互カラス^云ヘキ^歟。然レ^ト猶
 重^む。止^む。ナド書ケルモムゲニ近世ノ^トニ
 ハ非^レナル。正安帝ノ觀經大御展書ニ止^ラヤ^む。ノ類ノ多
 ル例ニヨラセ^モヘル。ナホ抑^末也ニテ。ソレヨリ古クヨリア
 モノトゾ見奉^ラル。ラ案スルニ。イ^ッレモ彼真字書
 ニ。せん^とラ世無^田侍^ん。ナド波牟^倍里。^行勢^年中^櫻官

鳥名 トカケル彙ヒニテ。 ○(人)ノ形字イテ來テ後モサ
 子歌 ヤウナルハ。○(ウ)ヲ製セル人ア
 リテノ後モに^フけんナド ○(ム)ヲ唇音サダカニ云ヘキ
 トナホカクト同趣ナレハ。 ○(ム)ヲ唇音サダカニ云ヘキ
 ニハアラテ鼻聲ノ厠リテ ○(シ)ト出ルナルヘキ
 カクテ此趣キト。カノ 將日 曰^び 欲聞 び 將書 書^く ナトハ
 口語ハ正ク ○(ム)ト呼フ 能ハス氏書付ン文字ハ。
 びトセン乞正ク麗キ乍^ラ猶音便^ニ ヨコナリ 儘ニんト書
 ン 亦 強^チ ニ 斥^キ フ 丁^ジ キ ナルトノ差異ヲモ惟^レヘシ。
 彼宣^シ侍^シ座^トノ 將座 井^ム ラ 一字假名ニナラハ。 井(ム)音字ヲ乞用ヘキ
 古^ク 尹^イ 字^ジ ラ シモ書^キ 類^ト ○(ム) 譌^リ テ ○(シ)トナリシヲサ^キ 務^メ 冥^ル 耳
 此等ニ由テ諸字ノ ○(ム) 通^ス ト莫^ク 執^ジ ヲ 彼善惡ヲ ○(ム) 或^ハ
 此^ノ 様ニ假名附ル習モ無^キニ非ル等ヲモ考^ヘ 合^テ 可^ク ナラシ

サテ ○(シ)ノ形ハ 何レノ字伝論モ旧リタル^ナ ○(シ)ハ
 上ニイヘル如ク。悉曇家所用仰月ノ ○(シ)点^ハ 丁^ナ 明^ナ レハ ○(シ)亦
 之ノ愛ト云ヘキ歟。但レ此ハ漢字无^モ ○(シ)極^ク 艸^ニ セル亦サル
 形トナレリ。凡^ソ 數百年來ノ物ニ生^ラ ○(シ) 雖^シ ヲ ○(シ) ナト書
 ル古筆夥ク印本ノモノニテイト近^ク ○(シ) 蜻^蛉 日^記ニ ○(シ) 寒^ク 焚^テ
 等^シ ○(シ) ン ○(シ) トヤウニ書ル^ヲ 三^ルニ ○(シ) 无^ク ヲ ○(シ) 兩^音
 ニテ ○(シ) ン ○(シ) 書^リ 氏^イ ハメド ○(シ) 又^モ 字^也 ト ○(シ) ハ云^レ ザルニ ○(シ) 非
 ル^レ ○(シ) 猶^ニ 之^ノ 說^モ 難^ク 捨^テ 歟 ○(シ) サハ艸書^シ ハ ○(シ) 言^シ ン ○(シ) 何^モ ノ崩^也
 伝ヘキ類^ズ 然^バ ○(シ) ン ○(シ) ハ用^フ 全^ク 同^カ レド ○(シ) 其^ノ 形^ノ 由^テ 出
 ル所ハ異^ル 者^乎 ○(シ) サバ ○(シ) ン ○(シ) ト書^キ ン ○(シ) 形^セ ル ○(シ) 今^ハ 其^ノ 原^ノ 論
 ハ ○(シ) 閣^キ テ ○(シ) カノ ○(シ) 三^三 猪^猪 怨^ナ ト ○(シ) 皆^音 便^ニ 崩^レ タル ○(シ) 口^語 ノ ○(シ) ヲ ○(シ) テ ○(シ) ハ
 ン ○(シ) ト ○(シ) 書^テ 有^ヘ シ ○(シ) サレ ○(シ) ハ ○(シ) コ ○(シ) ヲ ○(シ) ン ○(シ) 何^ノ 字^ニ 扱^ル ト ○(シ) ナ ○(シ) ン ○(シ) ト
 ハ ○(シ) 顯^昭 モ ○(シ) 斯^ル 由^モ ア ○(シ) レ ○(シ) ハ ○(シ) 字^音 ノ ○(シ) ン ○(シ) ヲ ○(シ) 精^嚴 ニ ○(シ) 差
 云^タ ○(シ) メ ○(シ) レ ○(シ) 別^ス へ ○(シ) キ ○(シ) ニ ○(シ) 泥^ニ 三^テ 御^國 言^ヒ ヲ ○(シ) 副^ヘ 強^テ 分^チ 書
 別^ス ○(シ) へ ○(シ) キ ○(シ) ニ ○(シ) 泥^ニ 三^テ 御^國 言^ヒ ヲ ○(シ) 副^ヘ 強^テ 分^チ 書
 ントセバ。動モセバ蛇ニ足^ラ 添^ル 加^キ 僻^事モ

ヤ出来ナントハ思ル、也サレド又書別ルニハ
 文理凡ニ明證アルヲ熟ク意得置ズハ彼香で
 やあらんノ如キ過ニモ陷ナン。返々モ此處ヲ精
 細ニ辨知シテ彼ヲモ此ヲモ謬リ認ルヲ勿シ。

○此書凡そ廿年餘り前高倉學寮より近頃香樹院嗣
 講と聞ゆる徳純沙乃真宗假名を教の校合此事は後ひを
 きし程ふ七字此七集記の集れぬを惣て連聲此時の口呼ひ
 分ち終るれとて字音此なる故物にして(子)(心)(フ)互に濫りへ
 らぬより是れも信心しんじんの類ひれ混へおふもあまふを所以あらん

と思へるより同記して聊同動するをわきて何れれとす
 文化の五とせよ先一とて腕移せし一本をばうてはとせし
 此文政七年を記し此事をて江戸ふむると思外の本も知らぬ
 りかへりての音もあつたりなり全齋太田方とて備後福山人の
 音韻の学に學びて遇しとて即ちせりるふとて考むる途に
 大旨暗くし抄ちつ其自撰の漢音音圖並に音圖に我を教
 をも示しれは鏡を惜まぬ惜しとて撰ひて懇也とれは未だ
 未だ往て未だつる益のあるを伴の務知し喜入るるも
 もて帰し後再治志する如遠くも近きも親と人として又後

相志ありて戸田通元と云ふみまゝ人近江今津法慶寺觀津越前
系生淨勝と丹山と云ふ法兄達又江戸に圖本總及脚と云ふゆゑ
文人のやこゝたるに傳ふる保考如し等あり如く云ふぬれゆゑ
く記或は考証の是をぬゑ又そのと先をうけてよき者て宜れをうけて
こゝにぬれぬと云ふゆゑに改めしと標ふまゝありし保考遺せられ
たりはとりしと云ふゆゑに先もより有ればは改めて刪りし補ひ
ししを復ししゆゑのまゝなるは天保六年六月廿二日上此件りか
たふしるふ人又彼轉用例者とのまゝ紙をあり是又一雲沙の
誨を承つて執する字を白雲樓に關くと云ふ若狹妙玄寺義門

日本書記	全十五冊	花洛名所圖繪	全八冊
同片假名附 <small>一名黒羽本</small>	全十五冊	和漢事始	全十冊
交替式	全壹冊	名物六帖	全廿二冊
三鏡	全十六冊	一休諸國物語圖繪	全八冊
和名類聚鈔	全五冊	二人比丘尼圖繪	全二冊
詞のちち又	全二冊	釋迦八相物語	全六冊
同補遺	全二冊	俳家故事談	全四冊
男信	全三冊	橘庵遺筆	前編全十冊 後編全十冊

書林聖華房

皇都寺町通六角南式部町

山田茂助藏

